

大阪公立大学のテニュアトラック制（概要）

テニュア審査について

【初年度】 採用審査

テニュアトラック助教
テニュアトラック講師
テニュアトラック准教授

3年目
中間評価

【5年目】 テニュア審査

テニュア准教授
または
テニュア講師※

※テニュアトラック講師及びテニュアトラック准教授のテニュア審査後の職階はテニュア准教授となります。

テニュア審査時期の繰上げ	テニュア審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、中間審査の実施時又はそれ以降にテニュア審査の時期を繰り上げ可能
セーフティネット期間	5年の任期中にテニュア資格が付与されない場合、セーフティネット期間として3年の再任期間あり
再度のテニュア審査	セーフティネット期間においてテニュア審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、再度のテニュア審査が可能

大阪公立大学のテニュアトラック制（概要）

研究上の支援について

研究活動のエフォート率	60%	
研究資金	スタートアップ資金	初年度300万円/人 2年度100万円/人 3年度100万円/人 4年度、5年度は通常基盤研究費を措置（一般教員と同水準） ※文系のスタートアップ資金は上記金額の半額
メンター制	「研究の支援」や「外部資金獲得の支援」等を担当する 複数名のメンター制度を導入	